·硬筆部=B5判(二五七㎜×一八二㎜)以 下の紙に書いて下さい。用具は自由です。

### □作品の出し方

(黒色に限る)

毛のどちらか一方に限ります。 出品制限の対象とはしませんが、出品は硬 毛筆部=半紙に書いて下さい。(筆ペン可)

村 憲 照 先 生 書

▼事務処理上、支部略称・氏名・会員番号・ 奥

硬筆規定の成績(毛筆の場合は毛筆漢字の

**成績**)を、作品余白にお書き下さい。

▼優秀作品は、写真版として成績表の後ろに せん。 掲載しますが、成績表での順位発表はしま

> ◆硬筆の専門誌だった大書心に一般 した。 図り、本会の発展へとつながりま 博し、「硬毛一致」の新しいスロー 毛筆部が設立されたのは、昭和五 ガンを打ち立てて毛筆部の充実を 正で気品のある毛筆手本が好評を 「三体千字文」の一課題からスター トしましたが、憲照先生の穏健中 十六(一九八一)年四月のことです。

▼原点に返って、基本用筆と正しい 崩し方をしっかり学びましょう。

### (千字文)

字からなっており、聖徳・修養・修 手本であり、初学者の教科書でもあっ 身・斉家等について述べられた習字 四言古詩二五〇句、重複しない千

の命を受け、 跡中からまとめたといわれる。 梁の武帝 (在位五〇二~五四九) 周興嗣が王羲之の筆しゅうこうしょうぎし

重<sub>゚</sub>\***珍**を説

菜+**果**> 果物としては 李 や 奈 を珍味と . 芥゚**李**リ 薑<sup>‡</sup>柔タ

する。 野菜としては茶や薑を重ん

ずる。

準初段から六段まで

[解

説〕

新入から1級まで

〔解 説〕







◎今月は行書体。字形は自然とふところを広くして、どの線も極めて曲線に書くよう心がけるとよ

▶教範・書範は右課題を「楷書」

で

師範は

「行草または草書」で出書して下さい。







おか 聞 りゅう 野 田 書 ▷用具=自由(黒色に限る) ▷用紙=本会段位用紙

と妻がぼやきます。

しそうな言葉です。

ちょっと、真剣に聞いているの

結婚している男性なら、

誰もが苦笑

イギリスの劇作家・詩

です。

夫はつい、

どうやって外に逃 それが延々と続く

それはそれで幸

大 たに谷 世清 じょう 書

▷用具=自由(黒色に限る) ▷用紙=本会級位用紙

常識というものから逸脱してもなお、

フランスの宗教家・文学者

おさめるのかもしれません。 熱にまかせて突っ走る方が、 それを「青春」といいます。 失敗を恐れず、あらゆる可能性に全力 で当たり、エネルギーが燃え立つ時代、 4月課題予告 あまり優等生にまとまらないで、

大成功を

禍を転じて福と為し

敗に因りて功を成す

·師範=行書 ・教範・書範=行草または草書 4月課題予告(楷書

げようかと考えます。

福な時間なのでしょう。

★男は…

シェークスピア (| 弄四~| 六|六)

抱くものの上に憎しみはその心を

(行書

返ってくる

準初段から六段まで

雁ゆきてまた夕空をしたたらす <sup>※</sup>

■両課題とも、文字の変換・配字は自由です。

新入から1級まで

大 春 ちょう みや宮 ▷用具=自由(黒色に限る) ▷用紙=本会段位用紙

大 みや宮 春 が北 ▷用具=自由(黒色に限る) ▷用紙=本会級位用紙

[古筆参考]

来たって、飛び去っていくことである。 消えると、また新たな雁の群れが飛び ちる感がする。その雁の列が視界から 様子は、あたかも、夕空がしたたり落 の夕空に、雁が列をなして飛んでいく 目指して帰って行く。暮れなずむ初春 **〔句意〕**春の夕べの空を、雁が北国を

雁ゆきてまた夕空をしたたらす (藤田湘子)

# 4月課題予告

雁ゆきてまた夕空をしたたらす <sup>支天万</sup> <sup>2</sup> <sup>8</sup>

紺絣春月重く出でしかなこれがすりしゅんげつおも い

(飯田龍太)

## 締 切り 三月二十五日 (必着)

### 〔古筆参考〕 せき どぼん こきんしゅう 関戸本古今 集

5) らるやり 1) ゆうそろかりまるからいある かんかん

こひんた つ都 ねとするわざならしむばた

な み だ 堂 がはまくらながるゝうきね

にはゆめもさだかにみえずぞあり ホス 毛散 可尔三要春所 利

築な 書

瀬せ 舟り 香さ

の月を、 わたしはすばらしいと思

緒に霞んで、

おぼろに見える春の夜

いま

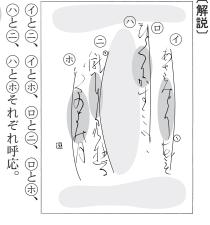
「歌意」薄青に霞のかかった空に花

おぼろにみゆる春の夜の月離れりとつに霞みつあさみどり花もひとつに霞みつ

菅原孝標女

## (出典) 新古今和歌集

新潮日本古典集成



余白。 行の中の密。

線の方向。

点の位置大切

余白の美

中にあってそれが作品の美しさを作 さは絵画と同じように、疎密が紙面の 考えない人が多くいます。 作品を書く時に、文字の形だけしか その為に余白が大切なの 作品の美し ŋ

# ▼4月課題予告

ほと、ぎす声まつほどは片かれ もりのしづくに立ちやぬれまし 岡をか

− 7 −

### 用 実

### 締切り 3月25日(必着)

種類は日本が最も多く、三百種以上 訪ねてみようと思っています。 もあるそうです。桜前線の移動に 全国各地の桜の名所を

「木花咲耶姫」から来ていて

その名は

花の精 いよいよ桜の季節です。

◎手本は水性ボールペン使用

もあるううです。格前的的移動、種類は日本が異しると、三百種以上 うな桜の季節です。その名は 放的了五年上围了、多大。 伴了、全国石地的梅的东欧至 花の精本各类耶也以来了了

作品の出し方

「無人から師範まで、どなたでも出書できます。成績は評価により毎月変わります。

「無題は一般部段位用紙を横に使用。

「無色に限る)

「黒色に限る)

### 書き 課題

おか聞 じ鳴 桂 川 書

室の深い山国では,春は平地より 的/カ月遅れてやってきます。 福井県鯖江市 2

★三行目は、**指定の地名**と氏名を書いて下さい。 ※手本は、つけペン使用。



[読み] 会する所(有るも)、繊秘巴に深く、 [出典] 書譜 (687) [筆者] 孫過庭  $(648?\sim703?)$ 

奥村暢之まくおくおりのぶゅう

準初段から師範まで



[大意] 春は鳥の声に随って開けて来た。 **[読み]** 春は鳥声を逐って開く

新入から1級まで(楷書)

歌 いせ

## (歌意) [出世] 1 計のまる 清水寺の方へ行こうとして祇園神社の付近の街を歩いて行くと、 月は桜の花に霞んで、行き交う人々は男も女も皆美しく感ぜら 国

れる夜である。

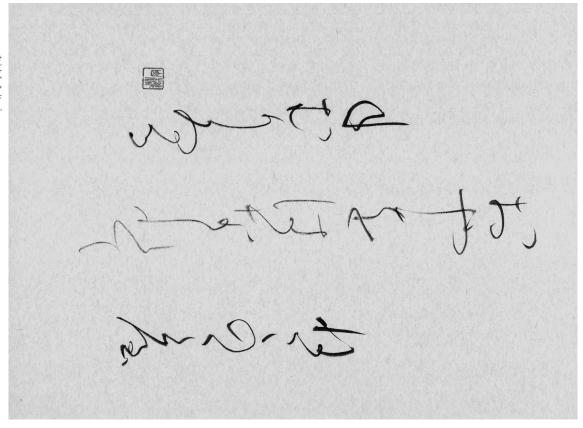
■両課題とも文字の変換、ちらし方は自由です。

準初段から師範まで

猫の子や親をはなれて眠り居る

### [句意] 〔出進〕 おらかみき じょう村上鬼城

**晩春の猫の親子の情景。ようやく親をはなれられるようになっ** た猫の子の姿に、あらためて日常の平和なることを感じ取った



山先生書 機 #4

新入から1級まで

締切り

帰来試把梅花嗅 春在枝頭已十分

(大意) 家に帰って試 を見を嗅ぐと、春はそ をの存在を感ずること をの存在を感ずること をあって十分

初出品の方へ

姓名・毛筆漢字成績支部名・会員番号・ を、作品左下に必ず お書き下さい。

半紙 (3 3 4 mm× 2 4 0 mm)

だ 田 れい と随 か華 書

永年勤続表彰おめでとう 三十年というけれど続けることの 一• 日

(ご自分の氏名)

わかってきたよ 心から有難う 大変さ素晴らしさがやっと俺にも

印で墨つぎしました。

〔条幅・細字作品の出し方〕

新入から師範まで、どなたでも出書できます。

書体変換、 成績(天位~5等)は、 変体仮名の交換は自由です。 評価により毎月変わり

(条幅解説) 質なものですから、その上に書いた人の精神性が 所以があるわけです。 こめられて初めて作品になります。 十四文字が統一される事です。そして文字は無機 た姿、形の集まりです。それが渾然一体となって 形が似かよった集団でした。今月は、それぞれ違っ 先月は十四文字は兄弟のように姿、 人格を高める

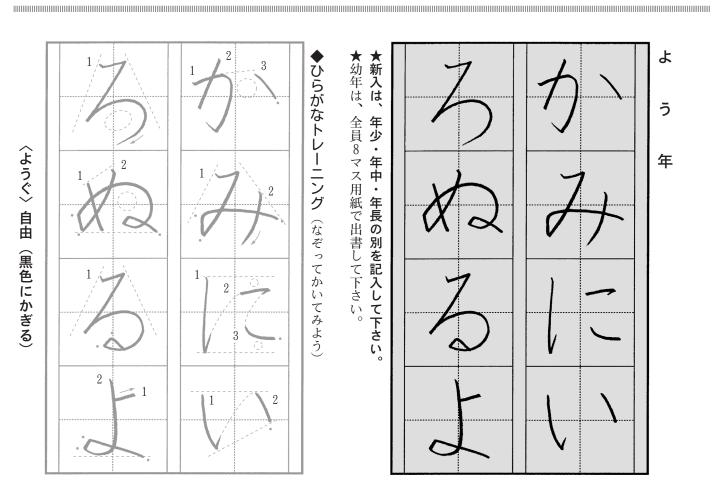
ょ

う

年

小

年



★幼年は、 ★新入は、 全員8マス用紙で出書して下さい。 年少・年中・年長の別を記入して下さい。



(注) えんぴつ書きでは、消しゴムを使ってはいけません。

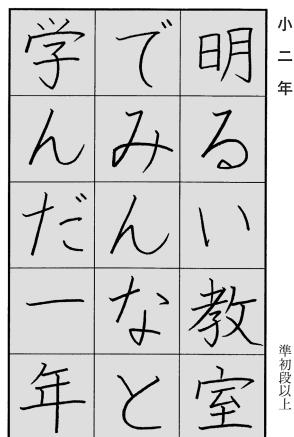
:		J	<i>)</i>	1 八小		#	
小三年まで		7	1	) ) ))	<u> </u>	が つ つ	
三帝宅は		Ó					
容玉書	ーサナギ花花	1	けな			1	

新入~1級

す	1)	ノ)、
4	1)	)1]
M	さ	0
0	\ \	13
花	T-	7

〈ようぐ〉自由(黒色にかぎる)





準初段以上

小

Ξ

年



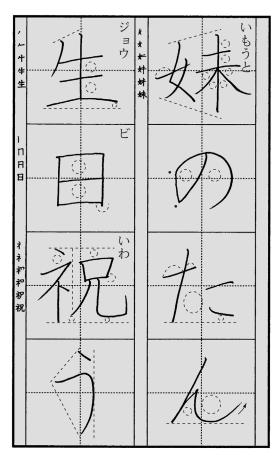
0	面	ま
色	1	ナご
Ì	春	寒
	$\bigcirc$	\ \
5	空	湖

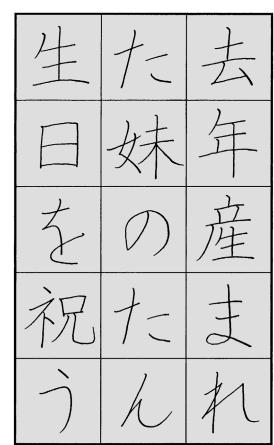
(注)えんぴつ書きでは、消しゴムを使ってはいけません。

〈用具〉自由(黒色に限る)

小四以上

書



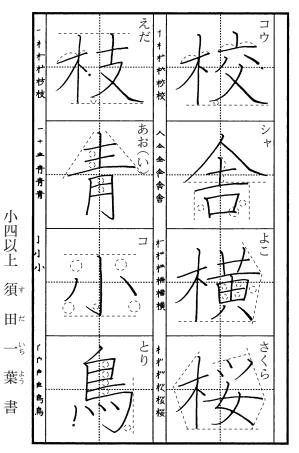


準初段以上

小

匹

年



(よく見て習いましょう)

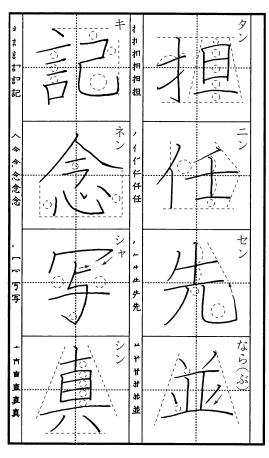
3	$\bigcirc$	校
丰月	枝	舎
	( )	横
)]\	7	
鳥	艾	桜

五 年

小

小五以上は、全員15マス用紙で出書して下さい。





解説(よく見て習いましょう)

写	~	担
首六	並	任
2	C,"	
7	言己	先
3	念	生

全員

中

小

六

年

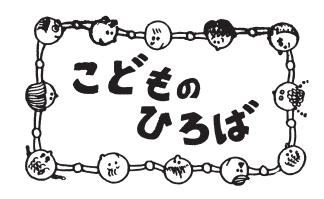
A	0	C)图
礼	式	自市
末	持	
見	5	感
7	7	泊上

二・三年(行書)

学	4	15
校	受	4
0)	17	先
13	烈迷	11年
统	\( \)	カ、

◎お手本は、15マスはつけペン、8マスはデスクペンで書きました。

◎お手本はえんぴつ使用



しめきり 3月25日(必着)

習っていない漢字は、 ひらがなで書いてもよろしい。

▼小四年以上の課題 下 條 春 桑 書



## ◇作品の出し方

- 選定用紙(五行・四行)に書いて下さい。
- 下さい。 下さい。
- 筆記用具は自由です。(黒色に限る)
- 成績は評価により毎月変わります。を適当に短くして下さい。四行用紙を使用してもよろしい。その場合は、文章

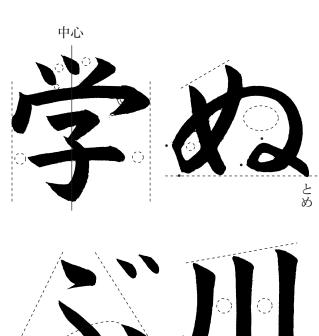
支部会員は、出品ラベルを必ず貼って下さい。

貼っ

ていない方は新入とみなします。









# 当月



自造。

強化は日人

一~小五年 水野

野香竹書

小六~中二・三年 奥なく 村ら 暢ぶ

書

# 之き





